


平成20年度JAPANブランド採択プロジェクト月次報告

戦略策定支援(0年目)案件:2008年9月分

番号	実施団体名/今月の事業実施状況/担当者のコメント
1.	小山商工会議所 (結城紬デニム)
	<p><今月の事業実施状況></p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月10日 小山商工会議所 正副会頭会議・常議員会において、「小山商工会議所 結城紬JAPANブランド推進委員会 規程」の承認を得た。 ・9月22日 結城紬ブランドセミナーの開催について「おやま産学官ネットワーク」に申し入れを行い、おやま産学官ネットワークの恒例に開催される11月フォーラムの第一部で開催することで承認を得た。開催予定日は11月26日(水)の予定(参加予定者60名) ・デニムプロジェクトチーム参加企業と事務局において、海外調査候補地、製品などの打ち合わせを行った。 <p><担当者のコメント></p>
2.	東京商工会議所 (リビング デザイン・東京)
	<p><今月の事業実施状況></p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成20年9月26日(金)に開催した「第3回ブランド構築委員会・専門委員会 合同会議」において、自社紹介と市場調査委託の決議を行った。 <p>インテリアに応用可能性がある全ての東京の地域資源(特に技術資源)を調査対象に設定。まず参画企業がもっている技術資源をよく知ろうということで自社紹介を実施した。これをもとに先生方や調査会社による技術資源の現地調査を計画した。</p> <p><担当者のコメント></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種ネットワークを使い、市場調査や今後の展開への協力者・協力団体とのつながりができてきた。また、委員会に参加する参画事業者も新しいことを取り組むことに意欲的である。本プロジェクト関係者のメーリングリストも作成の運びとなり、より一体感が高まってきた。
3.	武生商工会議所 (越前打刃物)
	<p><今月の事業実施状況></p> <p>平成20年8月7日(木) 18:30~20:30 場所:武生商工会館3階会議室 セミナー 「越前打刃物の海外進出について」 福井貿易情報センター 所長 末廣 徹 氏 実行委員会 海外視察研修について</p> <p>平成20年8月25日(月) 19:00~20:30 場所:タケフナイフビレッジ2階会議室 ジャパブランド育成支援事業 説明会</p> <p>平成20年8月26日(火) 11:00~18:00 場所:武生商工会館、龍泉刃物、タケフナイフビレッジ安立刃物、佐治刃物 ヒアリング (株)デザインアシスト 鷹屋信隆 氏</p> <p><担当者のコメント></p>
4.	徳島県商工会連合会 (木工と藍と食文化 徳島の伝統を活用したブランド創出)
	<p><今月の事業実施状況></p> <p><担当者のコメント></p>

5.	越智商工会（菊間瓦ブランド・いぶし銀プロジェクト）
	<p><今月の事業実施状況> 9.25.26「菊間瓦の問題点と今後の方向性を探る」をテーマに菊間瓦のメーカーと建築家、ガーデンデザイナー、プランナー、盆栽作家との意見交換会開催、「保証体制を確立する」「瓦の種類が多いことを目玉にする」「重いなどのイメージを改善する」「盆栽と瓦は色合いが合う」「瓦の使い方。魅せ方でイメージが変わる」「薄い瓦がよく似合う」等問題点や使い方魅せ方で印象が変わる等良い意見交換となった。</p>
	<p><担当者のコメント> 今後新たな展開が見えてきそうである。</p>
6.	高知商工会議所（natural jewelry「SeaProof」海外展開プロジェクト）
	<p><今月の事業実施状況></p>
	<p><担当者のコメント></p>
7.	鹿児島県商工会連合会（“薩摩の食”ジャパブランド化事業）
	<p><今月の事業実績の状況></p>
	<p><担当者のコメント></p>
8.	金武町商工会（琉球紅茶 Japan ブランド形成支援プロジェクト）
	<p><今月の事業実施状況> 1. 協議事項に入る前に行なっている、「町内で栽培・収穫された紅茶の飲み方講座」では、超硬水である本町の水と紅茶の相性について、軟水との比較吟味し、金武町の超硬水との相性の良さを確認した。</p> <p>協議事項 1. 琉球紅茶市場調査を目的としたシンポジウムの開催計画について 開催計画(案)を基に議論し、シンポジウムの「テーマ」「目的」「日時」「場所」を決定した。 また、シンポジウムの第1部の基調講演の講師と講演テーマ、第2部のパネルディスカッションのパネリストを決定した。主目的である、来場者を対象とした市場調査の方法について、会場内で琉球紅茶等の試飲とアンケート調査を行なうことを決定した。</p> <p>2. 琉球紅茶のブランド化に向けた戦略協議について 琉球紅茶が参入する市場を明確にするために、国内外の一流メーカーを含めた、紅茶メーカーの市場を分析し議論した。その結果、競合の無い「国産高級紅茶」市場でのブランド化を計ることとした</p> <p>3. その他 琉球紅茶の地元支援組織として「金武町琉球紅茶サポーターズ」の結成が提案され、結成に向けて取り組むこととした。</p>
	<p><担当者のコメント> 今回の委員会において「琉球紅茶」が参入する市場を明確にすることにより、次の戦略策定にむけ一歩進んだ。</p>
9.	西原町商工会（「黒糖がんじゅーむら西原」ブランド開発支援プロジェクト）
	<p><今月の事業実施状況> 9月22日(月)に第2回JAPANブランド開発プロジェクト委員会を開催しました。</p> <p>①JAPANブランド事業について(三宅氏・全国連比嘉氏) ②調査研究報告 ③事業戦略(案) 専門家の(株)クリエイティブ・ワイズ代表取締役三宅曜子さんと全国商工会連合会のJAPANブランド担当者 比嘉智さんにJAPANブランド事業概要と事例等の説明を受け質疑応答等により委員の研鑽をはかりました。 本格的な国内調査と海外調査の事前調査をしたのでその報告をしました。</p>

	<p>沖縄県の黒糖産業の現状もさわりの部分であります但委員の方から説明を受けました。事業戦略案も途中経過報告をし内容を委員で検討しました。</p>
	<p><担当者のコメント> 調査により情報も収集し、委員の皆様からご意見をお伺いしながら本格的に事業計画の作成作業に入りました。現状把握と問題点の解決等をはかりながら進めていきます。</p>
<h2 style="margin: 0;">平成20年度JAPANブランド採択プロジェクト月次報告</h2> <h3 style="margin: 0;">ブランド確立支援事業(1年目)案件:2008年9月分</h3>	
番号	実施団体名/今月の事業実施状況/担当者のコメント
1.	弘前商工会議所(「津軽打刃物」ブランド展開プロジェクト)
	<先月の事業実施状況>
	<担当者のコメント>
2.	昭和村商工会(こんにやくヘルシーダイエットバーガー開発プロジェクト ～こんにやく王国・昭和村発! アメリカ文化の象徴であるハンバーガー市場への挑戦～)
	<p><今月の事業実施状況> 9月8日(月) ・県産業技術センターにおいて特許申請について打合せ</p> <p>9月22日(月) ・商工会理事会において試食会の実施 理事会において、ハンバーガーの試食会を実施し、先月行なったアンケートと同じ内容を同時に行なった。 東京で行なった調査よりも若干厳しい意見もあったが来月行なわれる秋まつり会場で、試食会を行なうことで決定される。</p>
	<担当者のコメント>
3.	みなかみ町商工会(みなかみ STYLE 北欧デザイン 『みなかみ meets スカンジナビア』)
	<p><今月の事業実施状況> 前回提案されたロゴの図案 2 種類を提示し、最終ロゴを決定した。商品アイテムの最終案を決定し、それぞれの商品アイテムを確認した。ほぐし布の開発業者及び試作品開発業者の選定も決まり、後は試作品のプレス発表を待つまでに至った。</p>
	<p><担当者のコメント> 商品アイテムも決定し、同時にロゴも素晴らしい物ができた。いままで弱かったデザイン部分のところが強みになるぐらいになり、デザイナーを入れた価値が出たのかと思われる。商品アイテムは、日常品ではあるが、出来上がりの製品に期待が持てるようになった。 販売戦略においても、TEPCO 銀座館と三越エトワールの 2 会場を予定し、進めている。 11 月 6 日に委員会を開催し、同時に試作品のプレス発表を予定している。</p>
4.	新津商工会議所(花のまち・地域ブランド創出事業)
	<p><今月の事業実施状況> ・9月11日から14日にかけて、極東ロシアのハバロフスク国際見本市に出展し、切り花だけでなく土付きの植物が持ち込め日本初の鉢花の何倍が出来るといふ手応えを得た。 又、ロシアの消費者の購買行動を得ることが出来た。</p>
	<p><担当者のコメント> ・ロシアの消費者にアンケートを実施したので、後日分析をして今後の販売戦略に役立たせたい。 ・通関、輸送面の問題等、今後検討する事項が多い。</p>

5.	長野商工会議所(「長野発 ナチュラルピュアライフブランド確立プロジェクト」)
	<p><今月の事業実施状況> 9月には本プロジェクトにおいて初の展示会に出展した。一つ目は、9月2日から5日まで東京ビッグサイトで行われた「ギフトショー」で、二つ目は、9月25日から28日までイタリアのミラノで行われた「c.l.a.s.s.」。</p> <p>国内の展示会では、製品がデザイン面などで未完であったものの、「洗えるシルク」という部分に多数の関係者が興味を示していた。バイヤーからのアンケート結果などから「色彩が他にない商品」、「肌触りがよい」などという意見が多数寄せられた。</p> <p>エコロジーをテーマとするミラノの展示会では、来場者から他のブースの環境製品に比べ完成度が高いという評価を得た。しかし、不況の影響からか例年にくらべてエコロジー分野の出展社やバイヤーは数を潜め、本格的な商談・交渉に至らなかった。</p> <p>また、上記展示会以外に、当所ブランド推進委員会の委員に9月24日から9月26日まで東京ビッグサイトで行われたオーガニックEXPOを市場調査してもらった。目的は目新しい商品を探すことだったが、どれもオーガニックコットンを素直に使用しており、色合いも単調なものばかりであり、シルクに変わる天然繊維のものは見当たらなかったとの報告を受けた。</p>
	<p><担当者のコメント> 以上展示会に出展した感想としては、不況の影響からかコスト高のエコロジー商品に興味を示し、またわざわざ買い付けるといった動きが停滞しているように感じる。新たなニーズを喚起できる商品をじっくり考案していかなければならない。</p> <p>早めに複数の展示会に参加することで、市場で求められる製品が明確になってきた。あとは、試作、デザイン完成度をより強固にし、1月のパリでの展示会に望む。</p>
	
6.	鹿沼商工会議所(かぬまグループ高度微細加工技術ブランド化プロジェクト)
	<p><今月の事業実施状況> ・委員会の開催等、特になし。</p>
	<p><担当者のコメント></p>
7.	静岡商工会議所(ヨーロッパ市場で売れる静岡茶づくり)
	<p><今月の事業実施状況></p>
	<p><担当者のコメント></p>
8.	堺商工会議所(堺の伝統産業の世界ブランド化)
	<p><今月の事業実施状況></p>
	<p><担当者のコメント> ・欧米の景気減速は、今後のプロジェクト推進に悪影響があると考えられる。</p>
9.	東広島商工会議所(西条酒JAPANブランド確立事業)
	<p><今月の事業実施状況> 9月2日 G8下院議長会議時における西条酒PR(各国議長の随員対象の夕食会において、PRした。議長クラスが出席した夕食会はセキュリティの関係で、西条酒のみの提供。)</p> <p>○鏡開き ・鏡開き用樽酒2個、鏡開きをする来賓にロゴマーク及びスローガン入りの法被を着用して頂いた。</p> <p>○プレゼンテーション ・壇上において、ジョン・ゴントナー専門家による日本酒の解説。</p> <p>○PRブースの設置 「西条産地呼称清酒認定制度」の認証酒20種類の試飲。パネル展示、DVD上映、パンフレット配布</p> <p>・会議の性質上諸々制約があり、書面によるアンケートでなく、口頭で感想を聞き、好評を得た。</p> <p>・試飲の方法について、今回は冷酒と熱燗による試飲のみであったため、味や香り等について具体的に回答を引き出すことが難しかったかもしれない。</p>

	<p>・糖度によるグループ分けなど、試飲方法のパターン化という、今後の展示会で活かせる材料となった。</p> <p>9月3日 部会長会議 ジョン・ゴントナー専門家から、海外市場における日本酒の動向についてアドバイスを得ながら、来年度以降の計画も含めて今後の西条酒JAPANブランド確立事業の活動方針を協議した。</p> <p>9月5日 情報発信部会(第2回) ホームページ、パンフレットの校正。酒まつり時における海外メディアの取材日程と取材先を協議した。</p> <p>9月25日 情報発信部会(第3回) パンフレット及びホームページの最終校正。酒まつり時の JAPAN ブランドコーナーの展示内容を協議した。</p> <p>9月16日 (株)中国放送(テレビ)「イブニングニュース」において、G8下院議長会議時における西条酒PR活動を中心に当事業が特集で紹介される。</p>
	<p><担当者のコメント></p> <p>・G8下院議長会議で出されたお酒というPR方法は効果があり、このコピーを活用していかに販売促進に繋げていくかが今後の課題となる。</p>
10.	人吉商工会議所(球磨焼酎を世界ブランドに)
	<p><今月の事業実施状況></p> <p>・9月2日～13日(うち10日間)銀座熊本館での「球磨焼酎バー」会場でマーケットリサーチを実施。予定していたサンプル数が確保でき、意義のあるマーケットリサーチとなった。</p>
	<p><担当者のコメント></p> <p>・マーケットリサーチの実施に際し、事故米穀の不正規流通問題の影響(球磨焼酎蔵元2社が原料として使用・業界としては風評被害を懸念)による来場者減が心配されたが、予定どおりの来場者が訪れ、サンプル数も予定数を確保することが出来て安心している。</p>
11.	佐伯商工会議所(「世界一・佐伯寿司」海外展開プロジェクト)
	<p><今月の事業実施状況></p> <p>9月8日～14日 第1回海外調査 対象:ドバイ、マカオ ドバイでは、寿司店出店に向けて、より深くリサーチを行った。領事館、ジェトロ等を訪問して、ドバイでの飲食業ビジネスの経営環境や法的な手続き面を中心にヒアリングを行うとともに、これまでの調査活動を通じてアライアンスパートナーとなってくれそうな感触のあるホテル事業者や流通関係者に会って、ビジネスの条件等について協議を行った。より具体的な情報を収集するために、可能性のある不動産物件について現場視察を含む調査も実施した。マカオでは、現地に駐在している日本人の店舗プロデューサーに会い、現在計画中の日本食レストランについて情報交換を行った。</p>
	<p><担当者のコメント></p>
12.	東村商工会(沖縄県・東村「やんばるの東」ブランド構築および拡張プロジェクト)
	<p><今月の事業実施状況></p> <p>○パンフレットのグレードアップが図れた。 ○ パインアップルのブランド化を推進するには品質をチェックする機器が必要</p>
	<p><担当者のコメント></p>
<p>平成20年度JAPANブランド採択プロジェクト月次報告 ブランド確立支援事業(2年目)案件:2008年9月分</p>	
番号	実施団体名/今月の事業実施状況/担当者のコメント
1.	宮城県商工会連合会(NARUKO ブランドプロジェクト)

	<今月の事業実施状況>
	<担当者のコメント>
2. 伊達市商工会(JFK ジャパンニットブランドプロジェクト)	
	<今月の事業実施状況> 9月11日 ニット組合打ち合わせ 9月19日 デザイナー2名 現地ニット企業視察 4企業 製品製作打ち合わせ 9月29日 作業部会開催 9月30日 JAPAN ブランドフォーラム in 仙台 出席
	<担当者のコメント>
3. 足利商工会議所(足利幕府”プロジェクト)	
	<今月の事業実施状況> 9月16日、第3回繊維サポート部会を開催。 ① デザインコンクール事業について 応募作品が偏りすぎたため募集の方法を今後見直すべきと説明した所、下記のような意見があった。 ・テキスタイル部門に応募がもっとあれば良かった。 ・応募の仕方をわかりやすくするべき。 コンクールの作品について現在弁理士に類似作品がないかどうかを調査依頼中。 調査項目は、構造的・アイデア・意匠性の3点に類似性がないかがポイント。 対象作品は、最優秀賞の風呂釜、優秀賞の椅子、かぶき。 ② ほぐしの実現について 現状を説明した中で、鶴貝氏より、ほぐしの機械設置に関しては、伊勢崎からの機械移転は問題ないと思う。現在使用している生産ラインがやめるわけでもなく支障はない。これをうけてメンバーで協議したところ機械移転へ向けて実行していくこととなった。担当には、杉浦氏、鶴貝氏の2名とする。まずは、首まわりの装飾品(例:ネクタイ)を製作してみてもは？ブランドイメージのポイントで「ほぐし」は、人の気持ちをほぐす、なごませるというキーワード。 ③ 銘仙柄のデータ化について 足利工業高校所蔵の銘仙データは、10万点ぐらいはあると思われる。 今回はその一部の図録データを借用。(足工110周年記念事業) 今後は、小泉氏(アルミ工業系のデザイナー)へどんなコンテンツ(年代別や柄、色等)にしたらよいか提案してもらうこととした。 また、小泉氏には、実際に足工の展示室へ出向き銘仙柄を見てもらうこととした。 足利市は、他の産地とは違いデザインで栄えた町である。10万作品がアーカイブになると大変貴重な財産になります。 9月22日(月)プロジェクト会議を開催。協議事項は、次の2点。 ①. 繊維部門事業 i. ほぐし事業について この事業の今までの経過を説明。ほぐしに着目した点や、今後の製品化にむけての可能性など説明。今後は、まず、ほぐしの機械の移設を含めて指導者である根岸氏に協力していただき事業をすすめていくことを報告。 ii. 足利銘仙柄データベース化事業について この事業の今までの経過を説明。足利が全国に誇った足利銘仙を今回のブランドに活用できないかと検討したところ、足利工業高校にデザインのストックが10万点以上もあることからまず、このデータの分類をすべく、工業デザイナーの小泉氏へ依頼しすすめていくことを報告。 ②. アルミ部門事業 i. 携帯野点茶道具事業について この事業の今までの経過を説明。この茶道具の試作については、様々なところから問合せがきている。しかし、アルミの器であると熱くて飲めないのが改良しなくてはならないのか今後改良して本物にしていく方向であると説明。アルミ業者1社で試作したため、今後は何社との連携により精度

の高い茶道具を作っていきたい。アルミの部分が口に入るところは、最も考えなくてはならない部分であります。また、熱を使うということは発火することも考えなくてはならない。アルミと繊維のコラボですすめていきたい。

<担当者のコメント>

4. 甲府商工会議所(ジュエリー産地山梨・産地ブランド「Koo-fu」プロジェクト)

<今月の事業実施状況>

「Koo-fuプロジェクト」第5回委員会の開催について

日時 平成20年9月1日(月) 午後3時

場所 甲府商工会議所 4階401会議室

内容 ①3部会状況報告 ②その他

品質管理部会

日時 平成20年9月29日(月) 午前10時時

場所 ジュエリー協会 会議室

内容 ①K18WGの加工性に関する情報交換について ②その他

やまなしサポーターズ交流会への「KooFuコレクション 2008」の展示

開催日時 平成20年9月5日(金) 午後6時～8時

開催場所 東京 六本木ビル ハリウッドプラザ5階

開催内容 山梨大使として山梨のPRをお願いしている

東京の財界600人に呼び掛け、山梨の地場産業を知って
いただく試み。



NIKKEI 丸の内キャリア塾スペシャルセミナーKooFuコレクション2008展示

開催日時 平成20年9月17日(木) 午後6時～8時40分

開催場所 東京 丸ビルホール&コンファレンススクエア

開催内容 日経新聞社による丸の内 OL300人を対象としたキャリア塾で山梨県の地場産業のPRを行う試み。

<担当者のコメント>

5. 静岡商工会議所(「NIPPON SENSE」プロジェクト)

<今月の事業実施状況>

●9月22日(月)静岡県家具工業組合、甲賀プロデューサー、静岡商工会議所による3者会議

・委員長、自己資金、販売体制、国際見本市等について打合せを行った。

●9月30日(火)参画事業者による経営者会議

・自己資金、販売体制等について検討した。

●参画事業者によるデザイン開発、試作品開発を継続中。

<今後の予定>

●10月10日(金)「パリ三越エトワール販売戦略会議」(参加予定)

●10月16日(木)「ジェットロ出品者説明会」(参加予定)

●10月24日(金)「第2回ワーキング委員会」開催

・セルジオ・カラトロニ氏による試作品のチェック

・メゾン・エ・オブジェに出展する作品の選定(10～25点)

●メゾン・エ・オブジェの出品カタログ作成 (12月中旬)

<担当者のコメント>

参画事業者、県家具工業組合と下記の展示会に出展し販路拡大を目指していくことなど方向性の確認を行った。

	<p>・「2009メゾン・エ・オブジェ」の出展 開催期間:平成 21 年1月 23 日～27 日</p> <p>・日本商工会議所主催の「パリ三越エトワール展示商談会」の出展 開催期間:平成 21 年1月 21 日～25 日</p>
6. 豊橋商工会議所(三河つくだ煮ブランディング)	
	<p><今月の事業実施状況></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 9月2日(火)三河つくだ煮ブランディング小委員会(新商品検討) ● 9月3日(水)第9回三河つくだ煮ブランディング推進委員会(新商品検討) ● 9月17日(水)第10回三河つくだ煮ブランディング推進委員会(新商品検討) ● 9月25日(木)第1回三河つくだ煮ブランド認定審議会(新商品審議) <p>今月は、新商品「三河つくだ煮セット」の最終詰めを行い、外部委員による審議会を開催した。試食を行いアドバイス等をいただき、今後、三河つくだ煮ブランディング事業における初めての新商品として発売を行うことに決定した。</p>
	<p><担当者のコメント></p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度事業の主要項目の一つである新商品「三河つくだ煮セット」が完成し、10月10日開催の当所定例記者会見において発表することになった。 ・課題も残っているが、今後、展示会等で大いにアピールしていく予定である。
7. 蒲郡商工会議所(三河繊維製品のブランド確立プロジェクト)	
	<p><今月の事業実施状況></p> <p>H20.9.1(月)専門家メンバー杉山哲三氏、於:株式会社マルナカ(埼玉県) 事業所メンバー杉山哲三氏1名にて、株式会社マルナカを訪問し製品依頼、試作費用、納期などを折衝。</p> <p>H20.9.4(木)専門家メンバー杉山哲三氏、於:新宿ルミネ 事業所メンバー杉山哲三氏1名にて、株式会社 YKY を訪問し、10 月のテキスビジョン 2008 ミワ、11 月のライフスタイル展の全体のゾーニング、造作物のデザイン、仕様の説明、見積り依頼。</p> <p>H20.9.6(土)専門家メンバー杉山哲三氏、於:杉山哲三氏事務所 事業所メンバー杉山哲三氏・佐口昌司氏2名にて、テキスビジョン 2008 ミワ図面のミーティング。寝装品(カバーリングの縫製、スタイルについての検討)、カリモク家具ショールームの撮影準備ミーティング。</p> <p>H20.9.16(火)リーフレット写真撮影準備および撮影 於:蒲郡商工会議所、カリモク家具ショールーム 専門家メンバー3名および伊奈副会頭・事務局にて、JAPAN ブランドのパンフレット用写真撮影のため、パネルに生地張り作業。カリモク家具ショールームにて、リビングシーンの撮影およびスリーピングシーンの撮影。</p> <p>H20.9.18(木)専門家メンバー杉山哲三氏、於:新宿ルミネ 事業所メンバー杉山哲三氏1名にて、株式会社 YKY を訪問し、10 月のテキスビジョン 2008 ミワ、11 月のライフスタイル展のスタンド設計、造作物の最終デザイン、仕様の決定及び発注、最終案による見積り依頼。</p> <p>H20.9.24(水)JAPANブランド育成支援事業打合せ 於:蒲郡商工会議所 101会議室 専門家メンバー3名事業遂行打合せ(杉山哲三・今野文雄・佐口昌司氏) テキスビジョン 2008 ミワの三河JAPANブランドの出展について打合せ。</p>

	<p>テックスビジョン&ライフスタイル展の展示演出について打合せ。出展製品の確認。寝装、クッション等のスタイル、縫製仕様、裏生地等の製作方法の打合せ。三河JAPANブランドのリーフレットおよび来場者アンケートについて内容を協議した。</p>
	<p><担当者のコメント></p>
	<p>8. 瀬戸商工会議所(瀬戸・究極のせとものプロジェクト)</p>
	<p><今月の事業実施状況> 瀬戸地域ブランド委員会作業部会 9月24日に第4回作業部会を開催し、専門家の田中章雄氏にアドバイスを頂きながら、お茶プロジェクト・瀬戸基準プロジェクトのそれぞれの進捗状況、展示会の出展内容(ブース設計、担当役割、消費者調査の内容)、開発商品の形状とデザインの検討をした。 事業者会議 9月5日に第6回、9月17日に第7回の事業者会議を開催して、イベントや展示会出展の内容、新たな組織づくりの検討を実施した。 お茶プロジェクト 9月19日、30日に自主打合せを開催し、茶器の形状・デザインと展示会出展の内容について検討した。 瀬戸基準プロジェクト 9月20日に自主打合せを実施し、展示会出展の内容について検討した。 その他 11月頃に発行予定の愛知県広報誌でJAPANブランド育成支援事業の「瀬戸・究極のせとものプロジェクト」について取材を受ける。</p>
	<p><担当者のコメント> ・展示会出展の内容や消費者調査などの下案を検討した。これからは、具体的な内容に入っていく。</p>
	<p>9. 大野商工会議所・勝山商工会議所(『醗酵によるまちづくりを目指して』)</p>
	<p><今月の事業実施状況> 9月 9日 部会長会議開催 部会長2名と事務局により、商品開発の進め方やB級グルメの進め方について協議を行う。 9月21日 沸く沸く発酵うまいもん市の視察 石川県 加賀市で開催された、同事業の視察とパネルディスカッションの聴講を行う。 9月26日 検討委員会の開催 (1)各事業別実施計画について 各事業担当者より事業別の取り組み・進捗状況について説明を受け確認を行う。 ・新商品開発への取組み提案の3品について開発を進めていくこととなる。 ・おおの産業フェアでの広報方法について承認を得る。 (2)研修会の開催 検討委員の河原氏を講師として、「第3認証とトレーサビリティ」について説明を受ける。</p>
	<p><担当者のコメント></p>
	<p>10. 鯖江商工会議所(本格的な漆の伝統工芸品「REAL JAPAN ブランド」の展開)</p>
	<p><今月の事業実施状況> (1)国内調査 9月8日に輪島へ行き、試作品に関する調査及び打ち合わせを実施。 (2)展示会(9月末現在) <国内展示会>「REAL JAPAN」展示発表会 日時:平成20年9月14日(日)~17日(水)</p>

	<p>場所: AXIS GALLERY(アクセスギャラリー)(東京都港区六本木) 〈海外展示会〉日時: 平成 21 年 1 月末~2 週間 場所: ドイツの美術館及びギャラリー 〈国内展示会〉日時: 平成 21 年 1 月 6 日(火)~9 日(金) 場所: 福井県県民ホール(福井県)</p>
	<p>〈担当者のコメント〉 9 月 14 日から 17 日にかけて展示発表会を開催しました。展示会を通して、本質的本格的な漆の伝統工芸品の格調高いイメージと文化的価値をPRすると同時に理解者を増やすという当初の主目的は達成されたのではないかと思います。 デパート等へ商品を納入する卸問屋などバイヤーも会場に足を運んでいただき、普及のネットワーク構築についても期待が深まりました。</p>
11.	<p>南あわじ商工会(淡路瓦の技術力を活かした「エコ瓦」の開発と世界ブランドの創出)</p>
	<p>〈今月の事業実施状況〉 11 月 12 日から 14 日に東京ビッグサイトで開催され、出展を決めている 「JapanHome+BuildingShow」に関して、ブースデザイン等について、デザイナーとの打合せを行いました。</p>
	<p>〈担当者のコメント〉 「JapanHome+BuildingShow」では、目新しいデザインのブースにしたいと思っています。</p>
12.	<p>鳥取県商工会連合会(INABA(因幡)ブランド新商品開発プロジェクト)</p>
	<p>〈今月の事業実施状況〉</p>
	<p>〈担当者のコメント〉</p>
13.	<p>内子町商工会(五十崎和紙「Ja Gue Na」和紙を使った生活空間の提案)</p>
	<p>〈今月の事業実施状況〉 ◎ガボー(フランス人デザイナー)プロジェクト ・9月 3日 ガボー氏 海南eタイムス取材 ・9月11日 ガボー氏 NHK取材 ・9月12日 ガボー氏 NHK放映 ・9月20日 プロジェクト全体打合せ ・プロジェクトに必要な作業環境、器具・機材等を、購入・作製・取り寄せながら、地域の職人との交流を広げつつ、制作作業が行われている。 ・和紙関連作品の展示もあった、地元開催の観月会へ行かれるなど、日本の文化に触れ、新しい作品づくりを進められている。</p> <p>◎各種展示、雑誌掲載のための準備等、PR活動の実施 ◎プロジェクト担当責任者と事務局による打合せを、度々実施中。</p>
	<p>〈担当者のコメント〉</p>
14.	<p>香美市商工会(土佐打刃物 JAPAN ブランドプロジェクト)</p>
	<p>〈今月の事業実施状況〉 ・カスタマイズ包丁の価格を決定する。 ・カスタマイズ包丁のHP及びPR用の冊子への掲載に伴う写真撮りを行う事を決定する。 ・カスタマイズ包丁のネーミングを「詔(おあつらえ)」に決定する。</p>
	<p>〈担当者のコメント〉</p>

**平成20年度JAPANブランド採択プロジェクト月次報告
 ブランド確立支援事業(3年目)案件:2008年9月分**

番号	実施団体名／今月の事業実施状況／担当者のコメント															
1.	札幌商工会議所(スイーツの街・札幌 ブランド発信事業)															
	＜今月の事業実施状況＞															
	＜担当者のコメント＞															
2.	盛岡商工会議所(南部鉄器フォー・ユーロ・ブランディング事業)															
	＜今月の事業実施状況＞															
	<p>・11月7日～30日の期間にフィンランド・ヘルシンキで独自開催する展示会「New Japan Brand “Nanbu Tekki” Pro Arte Series」発表展示会について、直接在フィンランド日本国大使館へ協力を打診し、後援名義の使用に関する内諾、オープニングイベントでの挨拶・大使館ホームページへの情報掲載・フィンランド在留邦人向けに発行するメールマガジンへの開催情報掲載について承諾を得た。(掲載内容参照 在フィンランド日本国大使館HP:Embassy of Japan in Finland)</p> <p>・在京フィンランド大使館に対しても、上記発表展示会にかかる協力の打診を直接行い、フィンランド・ヘルシンキ芸術デザイン大学や Iittala などの企業への周知について検討中である。</p> <p>・事業コア・メンバーにより、国内外展示会開催にかかる派遣人員のフィックス、展示試作品の増産状況確認及び新製品のPRツールとして用いる製品カタログ印刷の外注先の選定を行った。</p> <p>・10月14日に東京・渋谷で開催する試作品評価会(※クローズドイベント:一般来場不可)の開催準備・内容及び日程等について、開催にかかる協力先であるミーレ・ジャパン(株)との協議ならびに評価者として招聘する、レストラン銀座 Kansei オーナーシェフ:坂田幹靖氏と事前準備に関する打合せを行った。</p>															
	＜担当者のコメント＞															
	<p>・フィンランドでの発表展示会の開催については、JETROヘルシンキ事務所からの支援・協力等について、盛岡貿易情報センターを通じて、今後依頼する。</p>															
3.	泉佐野商工会議所(「大阪:泉州タオル・泉州こだわりタオル」ブランドでの市場浸透)															
	＜今月の事業実施状況＞															
	9月3日、4日、9日、12日															
	・尾原専門会員と試作企業との個別デザイン・企画協議を実施。															
	・各企業において個別の試作テーマが概ね確定し、今後具体的な試作に移る。															
	9月29日(月) 泉州こだわりタオル推進委員会を開催															
	<p>・先ずは、現時点での試作進捗状況について確認を行ったが、試作の中心素材となる「スーピマ」「ローラジニアケイラ」の納入が、9月末と遅れてしまい実質的に試作は、10月の実施となった。これにより各スケジュールの再調整を行った。</p>															
	<table border="0"> <tr> <td>泉州こだわりタオル試作</td> <td>10月末頃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>同 試作品求評</td> <td>11月上旬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>泉州こだわりタオル展示会予定</td> <td>11月22日(土)・23日(日)</td> <td>大阪・クリスタ長堀</td> </tr> <tr> <td>同</td> <td>12月調整中</td> <td>泉佐野市地場産業支援センター</td> </tr> <tr> <td>同</td> <td>平成21年2月4日(水)・5日(木)</td> <td>東京・丸ビル マルキューブ</td> </tr> </table>	泉州こだわりタオル試作	10月末頃		同 試作品求評	11月上旬		泉州こだわりタオル展示会予定	11月22日(土)・23日(日)	大阪・クリスタ長堀	同	12月調整中	泉佐野市地場産業支援センター	同	平成21年2月4日(水)・5日(木)	東京・丸ビル マルキューブ
泉州こだわりタオル試作	10月末頃															
同 試作品求評	11月上旬															
泉州こだわりタオル展示会予定	11月22日(土)・23日(日)	大阪・クリスタ長堀														
同	12月調整中	泉佐野市地場産業支援センター														
同	平成21年2月4日(水)・5日(木)	東京・丸ビル マルキューブ														
	＜担当者のコメント＞															
4.	神戸商工会議所(神戸ブランドMeets上海)															
	＜今月の事業実施状況＞															
	◇打合せ会															
	日時:9月25日(木)13:00～15:00 場所:ぜんまい															
	出席者:ファッションプロデューサー 高田恵太郎、神戸市:長村 博、寺前由美子、															
	神戸商工会議所:藤田敦大															
	内 容:①出展予定者について															

(ショー出展)
 (株)イズム、(株)ジャヴァホールディングス、(株)ワールド
 (ブース出展)
 (株)ワンダーフォー、(株)カグラ、ソックコウベ(株)、(株)マキシン、帝真貿易(株)

②出展料について
 ショー出展・ブース出展とも各企業に対して JAPAN ブランド育成支援事業から出展料の60%補助を行う予定。

③ブース設営について
 昨年までは、ブース設営については JAPAN ブランド育成支援事業から全額補助していたが、各企業によって希望するデザインが異なり、かかる費用にもばらつきが出ていたことから、今年度は出展企業に対して定額補助を行う予定。

④アンテナショップについて
 これまで久光百貨との間で、アンテナショップの設置に関する検討を行ってきたが、在庫管理・金銭の受け渡し等に関する課題が解決できていない。
 ショー・ブース出展の舞台となる正大広場からオファーが来ており、舞台終了後から一定期間、設置する方向で話を進めている。正大広場での展開が確定すれば、久光百貨での出展は行わない。

⑤現地ファッション雑誌とのタイアップについて
 (株)イズム、(株)ジャヴァホールディングスが、今年度中に上海に進出する予定。進出する日時や場所などが決定した段階で掲載して頂けそうな様子。

<担当者のコメント>

・今年度は、9月末の時点で洋菓子メーカーの出展希望がない。ブース設営費の定額補助についてもできる限り、出展意欲を削がないように配慮し、洋菓子メーカーを含めて引き続き出展事業者の募集に力を入れたい。

5. 今治商工会議所(今治タオルプロジェクト)

<今月の事業実施状況>

◎第3回タオルソムリエ資格試験実施

日時 平成20年9月25日(木)14:00~15:30

場所 テクサポート今治、東京商工会議所、東京交通会館、大阪商工会議所

	受験地			合計
	今治	東京	大阪	
申込者数	48	134	72	254
受験者数	44	120	63	227
欠席者数	4	14	9	27
合格者数	29	54	24	107
合格率	65.9	45.1	38.0	47.1



<担当者のコメント>

6. 広川町商工会(新風久留米餅ブランド化事業)

<今月の事業実施状況>

1. 実行委員会を2回開催し、下記の事業の具体的実施について協議。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 9月20日～21日に開催する展示会(かすり祭) ・ 9月26日～29日に開催する展示会(全国キャラバン展示会) ・ 海外展示商談会(パリ) <p>2. デザイナーとの作品製作打合せと各工房指導(9月11日)</p> <p>3. 展示会の開催(広川町かすり祭9月20日～21日)</p> <p>4. 展示会の開催(佐賀県唐津市9月26日～29日)</p>
	<p><担当者のコメント></p> <p>事業計画に沿って事業実施中である。今後の展示会実施等スムーズに行なえるよう確認ができた。また、それぞれの成果を共有し目標に向け意識の統一ができてきている。</p>
<h2 style="margin: 0;">平成20年度JAPANブランド採択プロジェクト月次報告</h2> <h3 style="margin: 0;">先進的ブランド支援事業案件:2008年9月分</h3>	
番号	実施団体名/今月の事業実施状況/担当者のコメント
1.	弘前商工会議所(世界へ発進! 津軽「うるおい、うるわし」事業プロジェクト)
	<今月の事業実施状況>
	<担当者のコメント>
2.	山形商工会議所(山形発「カロッツェリア型ものづくり」の世界ブランド展開)
	<p><今月の事業実施状況></p> <p>国際インテリア見本市「メゾン・エ・オブジェ」2009年1月展の出展申込みを行った。今回は4回目の出展となる。現在出展へ向けて製品開発・試作品製作を行い、またブースデザインを検討中である。</p>
	<担当者のコメント>
3.	会津若松商工会議所(BITOWA from AIZU)
	<p><今月の事業実施状況></p> <p><委員会開催関係></p> <p>【運営委員会】</p> <p>9/8 ① 商品開発について <input type="checkbox"/>プロデューサーとの協議結果及び商品図面及び見積状況報告</p> <p>② 展示会出展等について <input type="checkbox"/>フランス見本市協会とのメゾン・エ・オブジェ 2009 1月展出展関係協議結果報告 <input type="checkbox"/>The COVER NIPPON展示会出展結果報告 <input type="checkbox"/>インテリアライフスタイルリビング他展示会準備進捗状況報告</p> <p>③ 販売促進・取引等について <input type="checkbox"/>タイアップ企画依頼について協議</p> <p>④ その他各種依頼等について <input type="checkbox"/>出版社等掲載及び視察依頼対応について協議 <input type="checkbox"/>地域ブランドシンポジウム開催概要について報告</p> <p>9/16 ① 商品開発について <input type="checkbox"/>プロデューサーとの協議結果及び新商品及びリニューアル品図面・見積状況報告</p> <p>② 展示会出展及び取引等について <input type="checkbox"/>会津ものづくりフェア出展準備進捗状況報告 <input type="checkbox"/>ビジネスマッチング市場出展担当決定 <input type="checkbox"/>The COVER NIPPON商品継続取扱い依頼について報告</p> <p>③ その他各種依頼等について <input type="checkbox"/>出版社掲載依頼対応について報告</p>

□地域ブランドシンポジウム開催準備状況報告

- 9/22 ① 商品開発について
□新商品及びリニューアル品試作進捗状況及びスケジュール確認
□コラボ商品企画(案)について協議
- ② 展示会出展及び取引等について
□The COVER NIPPON販売経過及び継続取扱い対応状況報告
□ビジネスマッチング市場出展スケジュール等確認及び他展示会出展関係について協議
□メゾン・エ・オブジェ出展説明会開催について説明
- ③ その他各種依頼等について
□日商関係調査及び広報活動協力依頼について説明
□国内販売代理店活動状況報告
- 9/26 ① 商品開発について
□プロデューサー・デザイナーと商品試作状況及び修正内容・スケジュール等協議、確認
- ② 展示会出展関係について
□プロデューサー・デザイナーと今後の出展計画・スケジュール等確認
- 9/29 ① 商品開発について
□新商品及びリニューアル品試作修正対応及びスケジュール確認
□商品ライン見直しについて協議⇒プロデューサー・デザイナーも交え協議検討する事とした。
- ② 展示会出展及び取引等について
□ビジネスマッチング市場出展内容確認
□東京電力 TEPCO 銀座館展示会貸出商品及び発送について確認
□JAPAN ブランド×CASA 展示商談会貸出商品について確認
□インテリアライフスタイルリビング出展スケジュール
□メゾン・エ・オブジェ出展説明会出席者確認
- ③ その他各種依頼等について
□JAPAN ブランド仙台フォーラム出席者確認

〈商品取扱店関係〉

「THE COVER NIPPON」(東京ミッドタウン3F ガレリア) 8月末展示会終了後も、取扱い継続
「IZUTSUYA久留米店 6F」(北九州市久留米市) 9/11～ 取扱い開始

〈セミナー開催関係〉

日 時:平成20年9月27日(土)12:30～15:30

場 所:会津大学短期大学部 参加者:約70名(大学・高校生・事業者他)

テ マ:地域ブランドのためのものづくりデザイン

講 師:会津若松 JAPAN ブランド事業「BITOWA」プロダクトデザイナー 塚本カナエ 氏

燕 JAPAN ブランド事業「enn」グラフィックデザイナー

左合ひとみ 氏

他1名

事業成果:地域資源(強み)を活かし、現代のライフスタイルに適した海外市場にも通じる地域ブランドのものづくりの第一線で活躍されているJAPANブランドプロジェクトデザイナー等から通常聞くことが出来ない実際の現場の様々な話を聞いたことは、地域ものづくりの次代を担う学生、事業者等にとって、今後、ものづくりに取り組んで行くにあたり、大いに役立つものであった。

	<担当者のコメント>
4.	燕商工会議所(「enn」ブランド育成プロジェクト)
	<今月の事業実施状況> ・9月11日～9月13日、JETRO 主催海外貿易会議(香港)に参加・出展。香港側バイヤーとのビジネスマッチングを行った。香港側は、差別化できる業務用キッチン用品を探している。カトラリー等、サンプルを提供し今後の展開に期待を寄せている。 ・9月18日、第2回「enn」ブランド育成委員会を開催。事業計画を見直し、一部予算を修正した。
	<担当者のコメント>
5.	加茂商工会議所(桐を中心とした加茂木エブランドの海外市場販路確立プロジェクト)
	<今月の事業実施状況> ・9/16 事業打合せ (検討内容)・今後の販売について ・東京国際家具見本市について <今後の予定> ・IFFT インテリア ライフスタイル リビング出展(H20.11.19～23/東京ビッグサイト) ・カーサブルータス 11月号(10月10日発売)に紹介記事掲載。 ・試作品のデザインも決まり、現在製作中。見本市までにカタログに追加掲載。
	<担当者のコメント>
6.	川口商工会議所(KAWAGUCHI i-mono(ものづくりの街のいいものづくり))
	<今月の事業実施状況> 1. 第3回事業打ち合わせ 日 時 9月8日(月)午後3時～午後5時 会 場 川口商工会議所打ち合わせ室 出席者 事務局 他3名 内 容 平成20年度事業推進計画について ・マーケティング戦略(手法、重点ポイント等)及び流通戦略の検討 ・価格設定や生産・販売体制、試作品(デザイン)に関する課題の抽出 ・ターゲットユーザーの絞込みなどのブランド戦略の検討 2. 第1回小委員会 日 時 9月26日(金)午前10時～正午 会 場 川口商工会議所会議室 出席者 事務局他5名 内 容 平成20年度事業推進計画について ・生産・販売及び試作品について ・ブランド戦略・市場調査について 3. 国内市場調査 日 時 9月29日(月)午前10時30分～正午 会 場 女子栄養大学 出席者 事務局他3名 内 容 栄養学的見地から製品の優位性を示すデータの取得について 4. 第3回委員会 日 時 9月30日(火)午前10時～正午 会 場 川口商工会議所会議室 出席者 事務局、他 15人 内 容 ・事業推進状況(販売活動実績・市場調査報告)について ・ブランド戦略・展示会・広報等について 5. 販売・広報(予定含む)

- ① (株)三陽商会 「日々(にちにち)」銀座・神戸にて和の器や骨董の展示スペースでの販売
- ② (株)角川ザテレビジョン 「mono-log(仮)」通信販売誌 10月3日(金)刊行予定。「JAPAN BRAND 誌上通販」特集。
- ③ (株)マガジンハウス社 デザイン誌「Casa BRUTUS」特集
11月号(10月10日(金)発売)
- ④ 埼玉高速鉄道(株) 彩モール <http://saimall.jp> 地場産品のショッピングモール
- ⑤ TEPCO 銀座館「つなぐ ～進む日本のライフスタイル～」
平成20年11月13日(木)～12月23日(火)
於 TEPCO 銀座館 東京電力(株)
- ⑥ メゾン・エ・オブジェ 2009(フランス パリノール展示会場)
(平成21年1月23日(金)～27日(火))
・パリ三越エトワール展示会 (平成21年1月21日(水)～25日(日))
- ⑦ 第67回東京国際ギフトショー(東京ビッグサイト)
(平成21年2月3日(火)～6日(金))

<担当者のコメント>

- 新アイテム試作品の完成見込み

7. 富士吉田商工会議所(『プロジェクト Fuji Façoné(フジファソネ)』)

<今月の事業実施状況>

9月3日(水)4日(木)にフランス リールで開催されたテキスタイル総合見本市 TISSU PREMIER に出展。

2009/2010 年秋冬ものをターゲットにしたテキスタイルとアパレル製品を数多く出展。

○展示会概要

来場者数:4,950人(2日間) 出展国:21ヶ国 出展ブース:250社

○Fuji Façoné 出展概要

出展生地:6グループ273点 トレンドフォーラムノミネート:32点

○引合状況

引合会社数:54社 引合点数:359点

<担当者のコメント>

・今回で8回目となる TISSU PREMIER であるが、出展者、来場者ともに減少傾向にある。これは TISSU PREMIER 展に限らず各地の繊維見本市で同様の状況にあるとのことである。

しかしながら、今回 Fuji Façoné のブースを訪れた来場者はこれまでのそれを上回るもので、引合社数、引合点数ともに最も多かった。

・この数字以上に手応えを感じたのが Fuji Façoné を目当てにブースを訪れるバイヤーが極めて多かったことである。

・この展示会においては来場したバイヤーはまずフォーラムで目当ての生地にあたりをつけ、それぞれのブースに向かうため、初日の早い段階ではさほどブースは混み合わないが、

・今回については開始早々からお客さんの対応に追われる状況であった。

・これまでの継続した出展が、前回30周年ファッションショーへの製品提供にもつながり、TISSU PREMIER の代表的な出展者として知名度をあげることが出来た成果であるといえる。

・また、今回オーガニック素材への引合が極めて多かった。展示会でも『GREEN TOUCH』と称するエコ素材などサステナブルディベロップメントをテーマとしたフォーラムが大々的に設けられ、環境などへの配慮のテーマに一層焦点が当てられており、Fuji Façoné のオーガニック素材がその部門で相当数取り上げられ、より注目を集めたといえる。

ヨーロッパのファッション業界もこうしたテーマに一層関心をよせており、当初からこうしたテーマを取り上げてきた Fuji Façoné への引合もより増えてきたのであろう。



<担当者のコメント>

8. 高山商工会議所(『飛騨春慶のある生活提案』によるブランド育成事業)

<今月の事業実施状況>

1. 総合プロデューサー佐戸川清氏が9月初旬、パリに赴きメゾン・エ・オブジェ主催者を訪問し、本年度の出展計画書を提出しRe-Mix Japanのよりよい会場確保を要請した。
計画書の内容 : 出展主旨 出品商品内容 ブース図面(平面図及び3D含む)
2. 10月24日～26日に飛騨・世界生活文化センター(高山市)で開催される「秋の文化・産業フェスティバル」にRe-Mix Japanの凱旋展として出展する。
前年度のパリ出品分を全く同規模・同内容で展開するための準備をスタートした。前回の輸送遅延によりパリでの発表ができなかったため、凱旋展といいながら、パリ出品内容と同規模での展示発表はこの機会がはじめてとなるので、関係者全員が意欲的に準備を進めている。(訴求範囲は、岐阜、長野、富山、石川、愛知、静岡、三重で、新聞、ラジオ、チラシ等で訴求する)

<担当者のコメント>

11月25日の出荷を目指して、凱旋展、商品開発、カタログ写真撮影、ホームページ制作等のスケジュールをこなしていく上で、参加メンバーとの連携をより強化していくことをあらためて意識しています。

9. 一宮商工会議所(JB(ジョイント・尾州)ブランド海外展開催委員会)

<今月の事業実施状況>

- 9月1日 パリ・ミラノの展示会等に参加する11企業の担当者会議を開催。代表してプレゼンテーションに出向く5名の派遣担当に、それぞれの製品の開発意図を伝えた。
- 9月15日、16日 第2回JBミラノ商談会を開催。その実績は、
場所: ジョリィ・ホテル・ミラノ・プレジデント
来場者: 30名(前年実績70名)、サンプル請求: 80点(同327点)
派遣担当者: 3名(商談会後にパリに合流)
- 9月17～19日 第5回JBパリ展示商談会を開催。その実績は、
場所: エスパス・シャトレ・ビクトリア
来場者: 73名(前年実績196名)、サンプル請求: 634点(同867点)、着分見本請求: 4点
派遣担当者: 2名(他に事務局1名同行)
- ・10月上旬には、香港で開催されるインタースタッフ・アジアに初めて出展。また、10月中旬には、一連の秋の海外展の結果報告(反省)と年度後半の事業内容を協議するため、第3回開催委員会を予定している。

<担当者のコメント>

・欧州での展示会は昨年度の実績を大きく下回ったが、これはこれまでのブランドの告知を主体とした展示会からビジネス本位の展示会としたことによるもの。

具体的にまとめると

- ① 月にこれまでの主要商取引先にプレ提案を実施したこと。
- ② ファッション関係の大学・専門学校への案内を省いたこと。
- ③ 与信の心配される企業、また、これまでの展示会でサンプル請求(収集)だけで商取引に応じようとしない企業への招待を除いたことによるもの。

・7月のプレ提案、ビジネス本位の展示会の結果(成約状況)は半年後にならないと判明しないが、期待と不安が同居している。

10.	輪島商工会議所(WAJIMA ブランド展開)
	<p><今月の事業実施状況></p> <p>9月 2日 ホテル日航金沢内のSHOPにおいてJB商品の販売交渉をし、後日商品を納めることとなる。</p> <p>9月10日 欧州展開事業についての打合せ会において訪問先等について仮決定した。</p> <p>9月16日 ホテル日航金沢内のSHOPにJB商品を納めに行くが、販売開始時期については後日となる。</p> <p>9月20日 10月に開催される、石川県が主体となって行っている能登ふるさと博においてJB商品について展示する運びとなる。</p> <p>9月25日 欧州展開事業について、関係機関にお願いし、訪問先について決定した。</p>
	<p><担当者のコメント></p> <p>HP での PR や「石垣」に掲載されたこともあり、問い合わせ件数が大幅に増加している。今後も積極的に PR を行っていく。</p>
11.	山中商工会 (YAMANAKA ブランドの確立)
	<p>9月 4日 メゾン&オブジェアテンド員、出発</p> <p>9月 5日 北米漆パネル製作について打合せ会 NY 展示会について <u>自己負担金額について</u></p> <p>9月12日 北米漆パネル製作について打合せ会 NY 展示会について <u>アテンド者と自己負担金額について</u></p> <p>9月 5日～9日 メゾン&オブジェ会期(ホール5B NOW へ出展)</p> <p>9月17日 NUSSHA メンバー会議(7人出席) 9月メゾン&オブジェ出展報告、11月ライフスタイル出展について</p> <p>9月18日 11 月国内見本市(IFFT インテリアライフスタイルリビング) 出展手続き書類作成</p> <p>9月20日 海外展示会への出展協力作業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WA—現代日本のデザインと調和の精神(パリ 10/22～1/31) ・感性 - kansei-Japan Dsign Exhibition -(パリ 12/12～12/21)
	<p><担当者のコメント></p> <p>NUSSHA は新分野進出と商品ラインナップ見直し、北米展開は室内装飾用パネル製作と、5年目を迎えて次のステップに移りつつあると感じている。</p>
13.	京都府商工会議所(KYOTO PREMIUM)
	<p><今月の事業実施状況></p> <p>・9月 6日～11日 事前準備及び市場調査に係るパリ出張 「メゾン・エ・オブジェ 2008/9 月展」に向け、メゾン・エ・オブジェ主催団体SAFIへのプレゼンテーションを行うとともに、パリ市内のセレクトショップ等の視察及び、パリ商工会議所等への協力依頼等を実施した。</p> <p>・9月 26日 第2回ワーキング委員会 パリ事前準備について報告するとともに、出展計画、広報計画等について検討した。また、各参画事業者より商品の開発状況の報告を行った。</p> <p>・9月 24日～26日 個別ミーティング 各参画事業者とプロジェクトスタッフが開発商品について打ち合わせた。</p>
14.	淡路市商工会 (～Kosai Aroma～ 香りの文化を演出し「あわじ島の香司」ブランドの確立)
	<p><今月の事業実施状況></p>
	<p><担当者のコメント></p>
15.	松江商工会議所(NEW松江菓子実行委員会)
	<p><今月の事業実施状況></p> <p>9/4 (木) 実行委員会(渡米報告、NY事業の今後の展開、新商品開発、国内展示会)</p> <p>9/5 (金) 職人交流会(パッケージ検討)</p> <p>9/11(木) 職人交流会</p> <p>9/12(金) 実行委員会(カタギリ田中店長、セントラル貿易谷田マネージャーを招いての意見交換会)</p>

	<p>9/13(土)カタギリ田中店長、セントラル貿易谷田マネージャーによる松江市内各菓子会社訪問 9/26(金)企画担当者会議(一畑百貨店「新出雲うまいもの大会」打合せ、新商品等発送開始について) 9/26(金)職人交流会(一畑百貨店「新出雲うまいもの大会」打合せ)</p>
	<p><担当者のコメント></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一畑百貨店「新出雲うまいもの大会」(10/9~14)において新商品発表会実施を決定 ・ だんだん縁遊会(9/27~11/9 松江市内各所で実施)、 ・ しながわ夢さん橋(10/11~13 東京・品川)に商品提供
16.	<p>府中商工会議所(府中家具(Fuchu Furniture))</p>
	<p><今月の事業実施状況></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ニューヨークの個展について、日程が決定。 <ul style="list-style-type: none"> ○展示期間 平成20年1月25日(日)~28日(水)ー4日間ー ○会場 FELISSIMO 2.各展示会の出展商品の調整を行う <ul style="list-style-type: none"> ○東京・青山のアンテナショップ「RIN」での展示 <p>写真撮影用の商品(「楽」)発送を行い出展商品は撮影商品を基準に検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○TEPCO銀座館における展示協力 「連」を出展予定として調整をする。 <p>○海外展示商談会</p> <p>出展企業を佐々木木工(株)にし、展示販売を行う。</p> 3. 第3回ワーキンググループ会議 <p>とき 9月11日(木) 午後1時30分~午後4時</p> <p>内容 (1)ニューヨークの個展開催について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○開催時期、会場レイアウト、商品デザインについて検討
	<p><担当者のコメント></p> <p>ニューヨークの個展の日程が決定した。今後、マーケティングやPR方法を十分検討し、販路拡大できる仕組みを構築する。</p>
17.	<p>大川商工会議所(大川家具)</p>
	<p><今月の事業実施状況></p> <p>9月13日~19日</p> <p>ヨーロッパでの事前調査 ・ドイツ、スロヴェニア、イタリア、ギリシャ、スペイン</p> <p>調査内容・ケルン国際家具見本市出展予定品及び展示会レイアウトについて、現地販売店の意見を伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・価格、素材、デザイン等についての意見聴取。 ・販売ツールとして、カタログが重要との意見。 <p>・ケルン展示会のレイアウトについては「日本」を強調しすぎないほうが良いとの意見。</p> <p>・また、逆に商品のタグ等で「日本製」であることを明示したほうが良いとの意見。</p> <p>9月22日 上記の調査を基に事業所会議を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・展示会出展予定品について、各出展予定商品の検討を行う。 <ul style="list-style-type: none"> 10月2日、3日にデザイナー及び商社との協議を行うことを確認。 ・レイアウトについての検討を行う。 <ul style="list-style-type: none"> 10月2日、3日にデザイナー及び商社・施工業者との協議を行うことを確認。
	<p><担当者のコメント></p> <p>事業所会議で、ケルン展示会出展予定品の具体的な検討が図られた。</p>

また、展示会の設営工事、輸送スケジュール、航空チケット、ホテルの手配等についての協議を行い、具体的な作業に入った。